

### (1) 科目の紹介

基本情報	平成 24 年度・教養教育・後期・2 単位	曜日・校時	金 1
モジュール名	現代経済と企業活動	科目名	経済政策と公共部門
教員名 (所属)	深浦 厚之 (経済学部)	教室	新棟 3
受講者数	94 名	1 年生の所属学部	医学部 歯学部 工学部 環境科学部
再履修数	0 名	(17名) (12名) (48名) (17名)	
授業のねらい： 自由経済社会においても、政府は重要な機能と役割を持っている。政府の行動が経済活動に与える影響に注目し、同時に我々の生活圏としての「公共空間」の意味を理解する。			
アクティブラーニングに向けて工夫した点： クリティカルリーディングによる講義を行った。経済学に初めて接する学生であることに配慮し比較的なじみやすく、今日的な話題を扱ったショートエッセイを使った。また、人前で自分の見解を述べることに慣れていない学生に対して、適宜助言を与えるなどの工夫を行ったつもりである。ただ、教員自身初めての試みであったこともあり当初想定したシラバス通りに進まなかった部分もあった。			

### (2) 学修の評価

到達目標	教養教育の全体目標を理解し、各科目の履修を通して関連目標の達成をめざす。以上を通して、物事を多面的に捉え広い視野から考える能力を身につける。
成績評価の方法	3つの課題のいずれかを選択して作成した THINK SHEET をもとに評価。

### (3) 授業の進行

概要：		
回	学習内容	授業方法 (講義、グループワーク、プレゼンなど)
1	イントロダクション：人間生活と経済	講義：経済学に接したことのなく、また、今後経済学を専攻することがない学生に対し、基本的な概念規程を講義した。
2	資源と必要のバランス：希少性について	
3	経済主体・自給自足・物々交換・貨幣交換について	

4	ミクロの世界・マクロの世界	
5	市場の失敗・市場と政府	
6	個別テーマ（１）課題の提示「医師不足はなぜ起こるか？」	松井彰彦「不自由な経済」（日本機材新聞社）所収の「医師不足の真相を探る」によるクリティカルリーディング。
7		
8		
9	比較優位について	次の課題を議論するための講義
10	個別テーマ（２）課題の提示「農業保護と自由貿易の関係」	前掲書所収の「農業維持の費用対効果」によるクリティカルリーディング。
11		
12		
13	個別テーマ（３）課題の提示「排出権取引について」	前掲書所収の「効率的な市場と排出権取引」によるクリティカルリーディング。
14		
15		

（４）授業の成果

全体の総括	導入の動機：FDで紹介され、導入の初期費用が小さい（と思われた）から （１） プロの研究者なら日常的にやっていることの延長
-------	--

	<p>(2) 特別な機器や場所が不要（テキストの印刷配布のみ）である。</p> <p>(3) 学部での講義やゼミを通して、最近の学生の文章を精読する能力の低下を感じていたこと。</p> <p>成果：</p> <p>(1) わかりきっている語句の意味の再確認</p> <p>(2) 批判的に読むことへの気づき（授業評価アンケート）</p>
今後の改善点	<p>(1) 教員が説明すべき事項と学生に考えさせる事項の区別</p> <p>(2) 題材の選択：文芸的な素材か論争的な素材か？ 表面的な意味をつかむのに労力を要するものは不適</p> <p>(3) 「理解」「解釈」「評価」「個人」は比較的進めやすいが、「予測」「創造」は基礎知識の理解がないと難しい。</p> <p>(4) 講義中の指名の順番：ランダム？ 規則性？</p> <p>(5) 問いかけの仕方・発言を促す技能</p> <p>(6) 他の手との組み合わせ：事前の調査に基づくプレゼン（教員による説明に代替）、クリッカー（賛否を問う場面での活用）</p>

#### (5) アクティブ・ラーニングの充実に向けた提案

ポイント提案	confident な学習態度の涵養
参考になる資料	有本秀文（2011）、「ブッククラブメソッドで国語力が驚くほど伸びる」、合同出版 Critical Reading ( <a href="http://writing.colostate.edu/guides/guide.cfm?guideid=31">http://writing.colostate.edu/guides/guide.cfm?guideid=31</a> )

#### (別添資料)

1. 「医師不足の真相を探る」教員用メモ
2. THINK SHEET フォーマット
3. クリティカルリーディングの試み